

学校教育目標 確かな学力・豊かな人間性・健やかな体 かがやく御所南の子ども
－主体的・協働的に学び合い、知と自己を創造し、行動する子どもの育成－

めざす子ども像 (主体的に、持力を磨き、発揮することができる子ども)

- ・かंगाえぬく子 自ら進んで学び、自分事として、さまざまに考え抜き、判断し、表現できる子
- ・がんばりとおす子 自分で決めたことや協働することにくじけず、あきらめず行動し続ける子
- ・やさしさあふれる子 自己肯定感を育み、いつでもだれとでも思いやりをもって互いを認め合う子
- ・きたえつつける子 自分の体に関心を持ち、自ら健康な心と体を高め続ける子

◆人とのコミュニケーションを大切にして、思いやりのある子どもを育てます

- (1) あいさつ 「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」
- (2) かかわりあう子 認め合う子 「ありがとう」「ごめんなさい」
- (3) 自分も友達も大切にする子 「すごいね」「がんばってるね」「だいじょうぶ？」

◆自他を尊重し、お互いを高め合う集団をつくと共に自ら律する力を育てます

- (1) 日直や当番活動、係活動などの日常活動の充実
- (2) 「ごしよみなみ」の取組を基に、約束やルール・規律等を守る。
- (3) 善悪の判断をしっかりとし、絶対いじめを許さない強い気持ちをもつ。
- (4) 毎月の1週目に、「きずな週間」を設け、友達とのかかわり考える。
- (5) みんなのために何ができるのかを考え、実行する。
- (6) 道德教育の重点項目を定め、道德の時間を中心道徳性・協調性を養い、人とのかかわりを考える。

◆学びのプロセスを大切にして、主体的に学び続ける力をつけます

☆子どもが司会をして、授業を進めます。(子ども主体の授業)

- (1) 学習課題を設定する
→学習のめあてを自分のものにする
- (2) 学習計画を立てる
- (3) ひとり学び(パーソナルワーク)
→情報を活用し、自分の考えをつくる。
- (4) グループ学習(グループワーク)
→アクティブ・ラーニング(主体的・協働的に学び合う)
- (5) 学級(学年)全体での学習(クラスワーク)
→ディープ・ラーニング(質の高い気付き、考えを出し合い学び合う)
- (6) 確かになった自分の考えを書く
- (7) 学習を振り返る →学習のめあてと授業の振り返りをする。

◆実践を通して、望ましい生活習慣を確立し、健やかな体をつくります

- (1) 毎朝の健康観察から子どもの状態を把握
- (2) 家庭と連携して、「早寝 早起き 朝ごはん」の徹底
- (3) 運動の楽しさや喜びが味わえる体育や部活動の充実
- (4) 食事、休養・睡眠など自ら健康に目を向ける取組
スポーツテスト、生活アンケート、健康レターの活用
- (5) 自らの命を守り抜くため、防災・安全に対する意識を高める取組
年間5回の避難訓練(地震、火災、不審者侵入など)と様々な時間帯の避難訓練の実施
交通安全教室や防犯教室、薬物乱用の防止教室、救命教室など実施



小中一貫教育目標 未来に輝く小中一貫コミュニティ・スクールの創造
目指す児童・生徒像 夢とあこがれをもち、自ら未来を切り拓き、よりよい社会を創造していく児童・生徒

- ◎小中一貫教育により、9年間通して子どもを育てる環境をつくります
つけたい力 自ら見つけ、自ら考え、学んだことを実社会や実生活に生かす力
○5・4制の実施と小中交流
- ・御所南小学校と高倉小学校の6年生が、京都御池中学校校舎で学ぶ
 - ・英語活動・理科・音楽か図工で、中学校教員と小学校教員の共同授業
 - ・生徒会や委員会活動、リーダー研修等に参加 3・7年生ダンス交流



◆読解力の育成を視点に、思考表現力(思考・判断したことを表現する力)を高め、確かな学力をつけます

- (1) 思考表現力を身につける。
・思考・判断・表現のプロセスを意識した授業の構築。考えたことをしっかり表現する。
・考え方を身につける。
(低:比較,分類,広める 中:関連付ける,共通点を見つける 高:推論する,多面的に見る)
- (2) 記述力を身につける。
・表現様式をとらえ、目的意識と相手意識をもって様式に合わせて書く。
・字数や時間を制限した中で、自分の考えを書く。
- (3) 読解科
・3～6年は、35時間。(プラス1時間で)1,2年は、17時間。剰余時間で。
・テキストの種類や働きをつかみ、読解力の基礎を養う。
- (4) 読書力の育成
・「御所南選定図書30選」「課題図書」(各学年3冊)を設定。
・朝の帯時間15分を、年間70回実施
・「読書くらぶ」1～3年 年間15時間(剰余時間で)
- (5) 理科や音楽など、専門性を生かし、系統的に育む
・4・5年生では、理科、音楽担当と担任による共同授業
・6年生では、中学校教員と小学校教員による共同授業
- (6) グローバル化時代を生きるための実践的な英語力を身につける
・1～6年の系統的な英語活動(1・2年10H 3・4年帯時間を含み35H 5・6年35H)
・イングリッシュシャワーによる英語の日常化



◆本物に出会うことで学ぶ意欲を高め、探究力と豊かな人間性を育てます

- 【生活科や総合コミュニティ「かがやき」で】探究と協同
1,2年…生活科で御苑の豊かな自然、まち探検。
3年～6年…(前期)伝統文化や伝統工芸など地域に学ぶ。
(後期)課題にそって考え、自己を創造する。

【宿泊学習や遠足、山登り】協働活動

- 1年 稲荷山 2年 大文字山 3年 大文字、比叡山登山 4年 みさきの家2泊3日 小関超え
5年 愛宕山登山 長期宿泊学習3泊4日 6年修学旅行、山の家日帰り 市内史跡めぐり



◆地域の力・保護者の力・学校の力をもとに地域に誇りをもち、よき町衆としての資質を育てます

- (1) 御所南コミュニティ(今年度15年目)
・100人のボランティア・コーディネーター(地域の方、保護者)
・10の部会に分かれて、子どもたちを支援
- (2) 300人のコミュニティ・ティーチャー
・生活科や総合的な学習を中心に 各方面の専門家による授業

